

# 平成25年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

## 実施計画

### 1 基本事項

部等名	市民福祉部	課等名	市民生活課	記入者名	堂之上健二	内線	136
事務事業名	住宅用太陽光発電設置事業補助金		事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	豊かな緑ときれいな水を未来に引き継ぐまちづくり					
	施策	自然環境の保全、自然との共生					
	細施策	自然との共生					
根拠法令・条例、関連計画等		出水市住宅用太陽光発電設置事業補助金交付要綱					
予算細々目名			会計	款	項	目	細目
住宅用太陽光発電設置事業補助金			01	02	01	06	014

### 2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

地球温暖化防止及びエネルギー自給率の向上に資するため、住宅用太陽光発電システムを設置する者に対し補助金を交付するもの
------------------------------------------------------------

### 3 事務事業の概要

H24年度の事業概要	H25年度の事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
<p>自ら居住する出水市内の既存住宅及び新築住宅に太陽光発電システムを設置される方又は当該発電システムを設置済みの建売住宅を購入される方に補助金を交付。</p> <p>○補助金額 市内業者で設置した場合 1kwあたり30千円 限度額90千円 H24実績 191件 市外業者で設置した場合 1kwあたり20千円 限度額60千円 H24実績 105件</p> <p>○H21からの延べ交付件数</p>	<p>自ら居住する出水市内の既存住宅及び新築住宅に太陽光発電システムを設置される方又は当該発電システムを設置済みの建売住宅を購入される方に補助金を交付。</p> <p>○補助金額 市内業者で設置した場合 1kwあたり30千円 限度額90千円 H25計画 160件 市外業者で設置した場合 1kwあたり20千円 限度額60千円 H25計画 80件</p>	H25年度事業計画の継続	H26年度事業計画の継続

### 4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
住宅用太陽光発電システムを設置する市民	太陽光発電システムの設置補助を行う
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
地球温暖化防止及びエネルギー自給率の向上に資する	

### 5 今後の方向性、改善案等（行政評価市民委員会）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	<p>太陽光発電の電力買取制度が始まったことや、太陽光発電システムの市場価格が下落傾向にあることから、採算が取れるケースも予想される。今後の国・県の動向を注視しながら、売電益が見込まれる事業に対する補助の在り方を含め、補助単価の見直し等について検討する必要がある。</p>

1 指標の推移

区分	指標名	単位	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	最終目標	
							年度	目標値
活動指標	① 太陽光発電システム設置補助金交付件数	件	296	240	240	240		
	②							
成果指標	① 出水市内売電量（10kw以上分も含む）【九電聞き取りによる数】	kw	4,283,000	5,000,000	6,000,000	7,000,000		
	② 補助事業による累積設置件数	件	828	1,068	1,308	1,548		

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	補助金額を引き上げれば太陽光発電の普及が進むと思われるが、国及び県が補助金額を下げていることや、太陽光発電システムの設置単価が下がりつつあることを考慮すると難しい。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由
	<input type="checkbox"/> ない	電力会社の買い取り価格も1kwあたり42円から38円に下がり、また、国の補助金も1kwあたり35,000円から20,000円に県の補助金も17,500円から10,000円に減額しており、市の補助金が廃止になった場合、少なからず太陽光発電の普及に影響があると思われる。
効率性	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか （成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください）	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	太陽光発電システムの設置単価が下がることで補助金の削減は可能と考える。
	類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む）	
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由
	<input type="checkbox"/> ある	特に類似事業はない。
市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）		
効率性	<input type="checkbox"/> はい	理由
	<input type="checkbox"/> いいえ	本事業は該当なし。
その他	他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）	
	鹿児島市 1kwあたり30,000円（限度額90,000円）、薩摩川内市 1kwあたり40,000円（限度額160,000円） 霧島市 1kwあたり25,000円（限度額199,000円）、鹿屋市 1kwあたり20,000円（限度額60,000円） さつま町 1kwあたり35,000円（限度額105,000円）、伊佐市 1kwあたり40,000円（限度額159,000円） 阿久根市 なし、長島町 なし	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	本市としても、エネルギー自給率の向上に努める必要があることから現行のまま継続とし、補助額については、国・県の動向を注視しながら、検討していく。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	太陽光発電システムの設置単価や売電価格等の推移を勘案しながら、補助の在り方を含め補助単価の見直しを検討する。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	今後の国・県の動向を見守りながら、売電益が見込まれる事業に対する補助の在り方を含め、補助単価の見直し等について検討する。